

えがよ

第36号

2019年
11月15日発行

Kamiamakusa-city assembly report EGAO



みかん狩りしたよお～！（維和みかんの木オーナー会）

目次

- P1-2 9月定例会
- P3-6 常任委員会・決算報告
- P7-12 一般質問
- P13 国会要望活動・議会用語解説
- P14 行政視察・議会の動き
- P15 笑顔がキラリ・まちを歩いて

がんばろう！熊本！

「平成28年熊本地震」

私たちは忘れない！！



9月定例会

9月定例会は、8月28日（水）から9月26日（木）まで開催され、条例11件、予算12件、専決承認1件、認定4件、請願1件、陳情3件、その他1件を審議し、陳情2件を除くすべての議案を原案のとおり可決、認定しました。

条例制定・改正(全なもの)

★上天草市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について



地方公務員法および地方自治法の一部改正に伴い、フルタイム会計年度任用職員の給与に関し必要な事項を定めるもの。

★上天草市パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について



地方公務員法および地方自治法の一部改正に伴い、パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当および費用弁償に関し必要な事項を定めるもの。

★上天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について



子ども・子育て支援法等の一部改正に伴い関係規定を整備するもの。

★上天草市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について



放課後児童健全育成事業の設備および運営に関する基準の一部改正を踏まえ、関係規定を整備するもの。

★上天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について



子ども・子育て支援法等の一部改正に伴い、関係規定を整備するもの。

議案質疑

9月5日の議案質疑の一部を要約して掲載します。

上天草市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について

問 専門職、事務職、技能労務職とは具体的にどのような職員が該当するのか。また、任用期間はどのようになっているのか。

答 専門職は、看護師、栄養士、介護認定調査員、保育士、学芸員、介護支援専門員、保健師、管理栄養士等、事務職は、事務補助、特別支援教育補助員、医療事務等、技能労務職は、現場作業員、給食調理員、学校用務員等の職を想定しているところ
です。

令和元年度(平成31年度)上天草市一般会計補正予算(第3号)

問 上天草市公共施設マネジメント基金10億円について、一般財源での対応となっているが、今後、国や県の補助金等の財政措置の見込みはあるのか。

答 施設の解体のみに対しては、特別な財源措置が見込まれていません。一方で、改修や建て替えについては、補助制度等を積極的に活用していきたいと

考えています。

問 プレミアム付商品券事業業務委託料について、委託先と申請状況はどのようになっているのか。

答 該当者の特定は市が行い、商品券の販売は市内の郵便局13カ所で行っていきたくと考えています。発行後の業務については、上天草市商工会に業務委託しています。なお、約8400人の非課税者に対して引換券申請書を送付しています。

問 市道永浦樋合2号線道路改良工事について、約7000万円の増額が行われているが、その内容と経緯は。

答 施工段階において、当初想定していた以上に軟弱地盤があることがわかり、さらには、切り土部分についても、法面崩壊が発生したことから、道路の安全性を確認確保するために軟弱地盤対策工の地盤改良工事に要する費用および切り土法面分の崩壊防止のための法枠工に要する費用を計上したものです。

可決

補正予算(全なもの)

公共施設マネジメント基金事業

10億円

本市の公共施設について、計画的に保全、更新、解体撤去を行うことにより、その機能を適切に維持するもの。

プレミアム付商品券事業

871万4千円

プレミアム付商品券の販売先を、当初予定していた商工会4カ所から、購入者の利便性の向上を図るため郵便局13カ所に拡大するもの。

小学校校舎営繕事業

513万1千円

老朽化により雨漏れしている教良木小学校校舎の対策工事等を施工するための改修設計業務委託料。

住基一般事務事業

120万2千円

印鑑登録証明事務処理要領の一部改正を踏まえ、印鑑登録証明書に旧氏の記載が可能となったことから、システムを改修するもの。

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。

総務常任委員会

9月9日

可決

フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の制定について

問 非常勤職員の任用等に関する要綱では、連続した3年や5年の任用という規定があるが、会計年度任用職員に移行した場合、その取扱いはどのようになるのか。

答 一会計年度がひとつの任期となるので、規定上では再度の任用に関する年数の定めはありません。

問 任用にあたり、年齢の制限はあるのか。

答 平等の原則に基づき、年齢、性別、経験年数などの制限はなく、客観的な能力により判断します。

問 本制度に移行した場合、経験年数に応じ、段階的に給料が上がっていくのか。

答 上限を定め、経験年数に応じて号給を加算し、給料算定をします。

可決

前島観光拠点施設条例の一部を改正する条例の制定について

問 レンタル自転車の使用料は、貸出時間の長さを考えると安価であると思うが、料金の設定はどのような根拠で決められたのか。

答 時間当たりの料金設定にすることも検討しましたが、利用者に市内の観光施設の見学や食事など、ゆっくり滞在してもらいたく、負担感の少ない1回あたりという設定にしました。

経済建設常任委員会

9月10日

採択

教良木上野々川地区の市道冠水対策実施の請願

問 事業費はいくらになるか。また、財源はどのようになるか。

答 地すべりに関しては、概算で1億円、排水整備を行うのであれば、別途5千万円から1億円程度必要であると考えています。財源については、維持工事となれば単独予算になると思われます。

意見 現場を見て、かなり危ない状態だと感じた。いつ災害が起こるか分からないので、早急に手を打つべきだと思う。



▲野々川地区の現場を確認する委員

不採択

龍ヶ岳町夏・唐網代地区および池の浦地区の市道・護岸の整備に関する陳情

意見 市道の舗装工事については、今年度から工事に着手されること、一方で、護岸工事については、市内各漁港・港湾とのバランスを取りながら、施設の状況に応じて順次、改修していく必要がある、今回の要望箇所は、優先度を考えた場合、早急に対応すべきとは判断できない。

不採択

尾越崎区、四郎丸区間排水門の管理についての要望

意見 管理費について、この施設にのみ補助するとなると、他地区との整合がとれなくなる。管理方法については、地域をあげて、また農業者も含めた中で対策をしてはどうか。



▲排水門の現状を確認する委員



▲亀の迫地区の市道を確認

採択

亀の迫橋から南部農免道路までの離合箇所設置についての陳情

意見 交通量が多くなってきている。また、ヘリポートに向かう緊急車両の通行も増えており、離合箇所を設置してもらいたい。

答 用地が確保できたところから整備を進めていければと考えています。

文教厚生常任委員会

9月6日

付託されたら議案を審査し、すべて可決すべきものと決定しました。また、所管事務調査として、小学校の教室解体工事および管理棟改修工事に伴い設けられた仮設教室等の現況確認を行いました。

予算決算常任委員会

9月5日・24日

可決

令和元年度（平成31年度）一般会計補正予算（第3号）について

問 少子化対策総合事業について、結婚チャレンジ補助金の詳細は。

答 婚活イベント等を実施する団体に対して、10万円を上限として補助を行うものです。

問 上天草警察署整備に伴う、工作物移転補償費が1300万円ほど計上されているが、どの部分を売り払うのか。また関係者の承諾は得ているか。

答 パールラインマラソン大会の記念碑および酪農の記念碑が建てられている敷地、防火水槽用地、また宮津公民館用地です。関係者への説明は済んでおり、理解も得ています。

問 永浦樋合2号線の工事請負費の増額について、補正で7000万円も追加しているが、この事業は、どのように進められてきたのか。

答 技術経験のある職員を配置して事務を進めていきましたが、関係部署間の打ち合わせや役割分担が詳細にできておらず、今回の結果となったところです。

問 プレミアム付商品券事業事務委託料について、商品券は医療機関でも使用できるとのことだが、現在取り扱い店舗として申請している病院はあるのか。

答 現在のところ、病院からの申請はないが、申請受付は随時行っています。

平成30年度 決算報告

一般会計約180億円 ほか8会計を認定

予算決算常任委員会に付託された、平成30年度一般会計および8つの特別会計、3つの企業会計について審査を行いました。なお、本会議において採決の結果、全会計を認定しました。

主な審議内容

総務企画部所管

問 広報広聴事業においては、前年度に比べ、市民の満足度が10・2ポイント上がっているが、その要因は。

答 広報紙をはじめ、ホームページや報道発表、LINE、インスタグラムなどで情報を発信しており、媒体が増えていること。また、情報提供の迅速化が考えられます。

問 防災行政無線デジタル化整備費3億3130万円について、停電した場合、無線機は機能するのか。

答 防災行政無線屋外拡声子局には、約72時間対応の蓄電機能を備えています。

市民生活部所管

問 固定資産税調定額が前年度に比べ減っているが、その理由は。

答 評価替えによるものと、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の適用によるものです。

問 入湯税が減っているが、その理由は。

答 温泉利用者の減少によるものと考えられます。

問 姫戸統括支所および龍ヶ岳統括支所の現場作業員報酬として150万円が支出されているが、その業務内容は。

答 主に市が管理する施設や市有地、市道などの環境美化作業に従事しています。

請願・陳情

件名	提出者	結果
龍ヶ岳町夏・唐網代地区及び池の浦地区の市道・護岸の整備に関する陳情	夏・唐網代区長 山川 国興 ほか21名	不採択
教良木上野々川地区の市道冠水対策実施の請願	教良木野々川区長 山本 美智子	採択
尾越崎区、四郎丸区間排水門の管理についての要望	尾越崎区長 山下 勝市 ほか1名	不採択
亀の迫橋から南部農免道路までの離合箇所設置についての陳情	亀の迫区長 丸山 季義 ほか3名	採択

経済振興部所管

問 遊休養殖場を活用したあさりのブランドづくり事業関係の消耗品費について、事業の成果をどう評価しているか。

答 結果については成功したとは言えませんが、この事業は実証試験であり、その結果をまとめさせていただきます。

問 天草四郎ミュージアム特別会計の瞑想空間定期公演実施業務委託料について、公演の開催による効果は出ているのか。

答 舞踊団花童による定期公演を実施しました。603人の観覧があり、入館料に換算すると、約36万円となったところです。公演の観覧をきっかけに来館される方もおり、今後も入館者が増えるように努力していきます。

建設部所管

問 住宅リフォーム等支援金があるのであれば、高齢化の進む中で家の裏などの樹木の伐採等について、補助制度の創設ができないか。

答 熊本県内の崖地の3割は天草地域にあるとされており、補助対象件数は多くなるものと思われれます。補助等については、関係課と協議を行っていききたいと思います。

健康福祉部所管

問 児童福祉費負担金および公立保育所等使用料の滞納繰越分について、徴収率向上のために、どのような対策をとったのか。

答 督促状の発送や誓約に基づく児童手当・児童扶養手当からの徴収、電話による催告を実施しました。今後も戸別訪問による徴収等、実効性のある対策を行いながら、さらなる徴収率の向上に努めていきます。

教育部所管

問 奨学資金収入の過年度分について、収納率を向上させる対策は。

答 口座引き落としができなかった方には、文書および振込用紙を送付し、未納が続いている方には、個別に電話して納付を求めています。過年度分の未済額は減少しており、今後も奨学金の返済計画に基づき、納付を促していきます。

問 スポーツ合宿等誘致推進助成金について、申請団体すべてに補助金を支出できているのか。

答 すべての申請団体に対し助成を行いません。地域経済に貢献できることから、申請数が多くなった場合は、補正予算で対応したいと考えています。

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。
(議案名は一部省略しています)

議案番号	議案名	結果	表決数	木下文宣	何川誠	嶋元秀司	何川雅彦	宮下昌子	田中辰夫	高橋健	小西涼司	新宅靖司	田中万里	北垣潮	島田光久	津留和子	桑原千知	西本輝幸	園田一博
請願第2号	教良木上野々川地区の市道冠水対策実施の請願	採択	14・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	—
陳情第4号	龍ヶ岳町夏・唐網代地区及び池の浦地区の市道・護岸の整備に関する陳情	不採択	1・13	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	／	●	●	—
陳情第8号	尾越崎区、四郎丸区間排水門の管理についての要望	不採択	1・14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	—
陳情第9号	亀の迫橋から南部農免道までの離合箇所設置について	採択	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
認定第1号	平成30年度上天草市歳入歳出決算の認定	認定	15・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

○賛成 ●反対 /離席 —議長は除く

一般質問

9月定例会では10人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項
9 / 11	桑原 千知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 防災面等における学校施設の新エネルギー化について ▶ 国土強靱化計画の策定について ▶ 過去の一般質問に対する対応について
	宮下 昌子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 幼児教育無償化について ▶ 重度障害者訪問介護について ▶ LGBT（性的マイノリティ）について ▶ 市内の環境整備について
	西本 輝幸	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 千巖山の有効活用について ▶ 市道馬建青年の家1号線の改良について
	北垣 潮	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 天草四郎生誕400年祭について ▶ 天草四郎ミュージアムに併設される資料館及び図書館について ▶ 市史編さんについて ▶ 市民の要望と樋合リゾート取り付け道路について
9 / 12	田中 万里	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 6月及び7月の豪雨災害について ▶ 登立排水機場について ▶ 移住者の受け入れ状況について
	小西 涼司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小学校運動部活動の社会体育移行と教員の労働時間について ▶ 上天草市特産品のオブジェについて ▶ 新図書館建設について
	何川 雅彦	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 有償ボランティアの推進について ▶ 市立斎場改修工事について
	島田 光久	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市の財政状況について ▶ 公共施設等総合管理計画について ▶ 新図書館建設について ▶ 周辺地域の過疎化の認識について
9 / 13	新宅 靖司	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高規格道路大矢野道路について ▶ 松島商業高校跡地利用及び上天草高校について ▶ 公共施設等総合管理計画について
	津留 和子	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 上天草市のさらなる振興をめざして ▶ 視覚障害者誘導用ブロックの設置について



桑原 千知 議員



新図書館の構想は市長の英断であると評価する



合併特例債の期間内に整備を終わらせたいと思います

桑原 市内の学校施設において、災害時の避難所に指定されている箇所、また、太陽光パネルや蓄電池など新エネルギー設備を備えた箇所はいくつあるか。

総務企画部長 学校が指定をされている指定緊急避難場所は16カ所です。

教育部長 避難場所に指定された学校で、新エネルギー設備を備えた学校はありません。

桑原 応急的な対応として発電機のリースも考えられるが、広範囲での停電が発生した場合の機器の不足や道路の寸断などにより物資の移動が困難な場合は、発電機の設置も遅れる可能性がある。太陽光発電および蓄電池を備えていれば、最も迅速に効率よく電力が供給される。

子どもへの防災教育、環境教育としても有効である。

教育部長 太陽光発電設備を設置した学校では、停電時になっても通常の学校生活ができます。教育面では、電力と節電節水の関係が勉強できます。

【国土強靱化計画の策定について】

桑原 国土強靱化基本法では、地域計画の策定が責務であり、自治体が策定した地域計画に基づき実施される取り組みに対しては、国からの財政的支援があるが、策定についての考えは。

総務企画部長 実効性のある計画を策定したいと考えております。

【新図書館の建設について】

桑原 天草四郎ミュージアムと連携し、歴史資料館を備えた図書館を建設する構想であるとのことだが、市長は大きな決断をしたと称賛したい。観光、教育、医療、雇用、経済など、あらゆる面において、市の活力となるだろう。市民に愛され、まちづくりの要となるような図書館づくりを実現されるよう願う。



保育料と共に給食費も無償化にしてほしい



制度のスタートは、一旦負担していただきたい

宮下 10月から保育料の無償化が始まるが、対象人数は何人か。

健康福祉部長 3歳から5歳児まで430人、0歳から2歳児までの住民税非課税世帯の子どもが20人、合計450人です。

宮下 今回の無償化では、副食料費が給付の対象から外され、施設ごとに徴収することになっている。保育園側の心配は、事務が煩雑になり、ますます人手が足りなくなるかと、また、滞納になった場合の保護者との関係や食料料費の不足という形で影響があるのではないかとということだが、どう変わるのか。

健康福祉部長 私立保育所および認定子ども園は、施設で主食費と合わせて徴収し、公立保育所は今までと同様に市が徴収します。滞納の場合は、市がその理由や納入見通しなどお聞きし、支払いを促していきます。

宮下 今回の無償化によって、市の負担はどう変わるのか。
健康福祉部長 平成30年度の約3億6千万円から、令和2

年度は約3億2千万円と試算しており、約4千万円の減額となる見込みです。

宮下 今回の無償化によって4千万円が不要となる。これを活用して給食費の無償化を実施して頂きたい。実現には約2千万円と試算した。充分足りるのではないか。

市長 義務教育の給食費のこともあります。とりあえず制度のスタートとしては、一旦負担を頂いて、一回精査してもいいのではないかと結論に至りました。

宮下 『保育所保育指針』では「食育は健康な生活の基本としての『食を営む力』の育成に向けたその基礎を培うことを目標とする」として、保育における食育の重要性が強調されている。つまり給食は『食育』だ。これは小中学校でも言えることだ。ぜひ、早急に実施していただきたい。



市道馬建青年の家一号線の改良について



西本 輝幸 議員

A 庁内で協議しながら取り組む

西本 市道馬建青年の家一号線の改良工事は、前島千歳山開発事業と併用して整備計画はあったのか。

建設部長 平成23年6月定例会での、当時の建設部長の答弁では「旧松島町が観光道路として整備を行い、昭和57年に一級路線として認定しているもので、主に千歳山観光、青年の家を利用する車両等が、時期によっては頻繁に通行している状況であり、カーブも多く路側帯の樹木も成長しているため、特に大型車両、観光バスの通行時には危険な線形になっている。今後、国の補助採択に向けて、今年度中には地形測量を実施し、国・県に要望申請に必要な線型等を実施したいと考えている」との答弁でした。それを受け、平成25年度から交付金事業の活用を前提に、普通建設事業計画に掲げた経緯があります。

西本 普通建設事業で平成29年度より事業化を計画されて実施できなかった理由は、**建設部長** 前島、千歳山開発計画による前島地区の国道か

らの入り込み道路については、現道を少し拡幅する程度の計画でしたが、事業費が膨らみ、結果的に計画が具体化しませんでした。

西本 市道馬建青年の家一号線は幅員が狭く、大型バスが中央線を越えて通行しているが、この路線は、規格に適合しているのか。

建設部長 昭和46年頃、公園事業で整備されていることも勘案すれば、本路線が規格に適合しているとは言えない現状です。

西本 今後の整備に対しての執行部の考えは、**建設部長** 今後の整備については、庁内で協議しながら、できるところから取り組んでまいります。



▲見通しが悪い千歳山入口の交差点

天草四郎ミュージアムのリーフレット見直しは



北垣 潮 議員

A 現在の表現を見直す考えはない

北垣 天草四郎ミュージアムのリーフレットに「天草四郎は自由と平等の新しい時代をつくらうとした革命児だった」と書いてあるが、この文は誰の考えで、誰が執筆したのか。どの文献を使用したのか。

経済振興部長 建設当時、川上町長がローマ教皇に謁見する前に教皇あてに送付された文書にこの文言があり、当時の建設資料にも、自由と平等の文章が使われていますが、誰が執筆したのか、どの文献を使用したのかは不明です。

北垣 どういう意味かわかりませんか。
経済振興部長 それについては考えたことはありません。

北垣 国語辞典にも載っている。革命というのは、非支配階級が時の支配階級を倒して政治的権力を握り、政治経済社会体制を根本的に変革すること。革命児とは、革命を起す人、革命の指導者と。天草四郎には徳川体制をひっくりかえす力はなかった。

北垣 長崎の外海にある遠藤**【歴史資料館及び図書館について】**

周作記念館の外壁には、地元温石石が使われていた。熊本県立美術館分館の外壁には松島町の合津石が使われ、内部の床は大矢野町の砥石が敷き詰められている。また佐賀県庁の旧館は大矢野の飛岳石で出来ている。地元石を使って欲しい。

【市民の要望と樋合取り付け道路】

北垣 市職員の使命とは。
総務企画部長 住民全体の奉仕者として勤務し、常に公務員として自覚を持って、時代に即応した知識や技能を身につけ、公共の福祉のために、全力を挙げて、仕事に取り組むことです。

北垣 住民の生命と財産を守る事も一番重要な仕事だと思う。樋合リゾート道路にはこの間1億9千万、今回補正で1億円、市民の要望には応えない。残念です。



▲大矢野町の飛岳石を使った佐賀県庁の旧館



田中 万里 議員



住民の安心安全な高潮対策及び生活環境の整備を



上天草市版強靱化計画に盛り込み、早期に進めていきたい

【6月、7月の豪雨災害に ついて】

田中 豪雨災害の被害については、本市だけでは解決が難しい点もあると思うが、国や県と連携し実施するべきではないか。

【登立排水機場について】
田中 6月30日の大雨で、登立

新田地区では、住宅地において冠水被害が発生した。近年の豪雨に対し、現在の排水ポンプ能力では対応できないのではないかと。また、国、県に対しても高潮対策および生活環境の整備を働きかけてもらいたい。

市長 7月下旬、県の広域本部と市との意見交換で、市役所前をはじめとする数力所の国道冠水について、早期対応と今後の改善に向けての要望を行いました。現在の状況は、雨量が増えたこと、農地の水に対する調整能力が低下したこと、排水機場の能力の低下など、

さまざまな要因が重なっているのではないかと分析しています。今後の対策としては、1つ目に、整備後40年経った排水



▲大雨で冠水した登立地区

機場が市内各地にあります。その更新というものが考えられませんが、多額の費用が必要となりますので、今年度策定中である上天草市版の強靱化計画に盛り込んで、国、県からの財源確保につなげ、早期整備を進めていきたいと考えています。

2つ目に、調整池の浚渫の要望があることから、検証が必要であると思っています。

3つ目に、大矢野庁舎付近が冠水した際、沿道の店舗に影響がないよう、パネル等で水をシャットアウトすべく、整備への補助ができないか考えています。

4つ目に、雨は未明から早朝にかけて多く降り、対応できる人材が不足しているため、災害時の対応を県、警察とも協力しながら、構築をしていきたいと考えています。



新図書館等整備計画の総予算は



合計15億円程度の事業費を想定

小西 新図書館建設整備基本計画を策定するにあたり、市民アンケート調査で財政負担にも考慮してほしいという意見も多かったが、総予算はどう考えているのか。

【教育部長】 基本構想の段階という前提で調査、設計費が1億4000万円、図書館建設費として10億円、駐車場崖地保護、天草四郎公園の整備のための造成外構工事費約3億6000万円、合計15億円程度の事業費を想定しています。

財源につきましては、図書館建設基金3億6000万円、合併特例債10億2600万円を充当する計画であり、残りの1億1400万円が一般財源の負担となる予定です。国の経済対策等により補助事業の活用ができる場合は、有効活用して財政負担の軽減に努めたいと考えています。

小西 建物は、デザイン的には少し変化に富んだほうが見栄えがよい一方で、建設コストの削減や将来の維持管理を考えるとシンプルな建物のほうがいいと思うが、構造につ

いての考えは。

【教育部長】 基本構想は鉄筋コンクリート構造で考えています。デザイン優先でいくとメンテナンス部分がコスト的にかかる場所もありますので設計の段階で維持管理のコストにも配慮しながら検討を進めたいと考えております。

小西 新図書館建設に向けた市長の想いは。

市長 天草四郎をはじめ当時の歴史的資源のPRと公園の整備を含めた身の丈に合った図書館を建設するには、5年間延長された合併特例債を有効活用する最後の方法だと考えております。



▲新図書館の構想図

Q 有償ボランティア制度の推進を

A 市内全域に広がるよう努力する



何川 雅彦 議員



何川 有償ボランティアとは、地域において謝礼金を支払うことによって、ボランティアのサービスを受けやすくするための仕組みである。本年6月に通いの場や有償ボランティア活動に上限50万円の4カ所、200万円の当初予算を計上しているが、活用状況は。

健康福祉部長 問い合わせや相談は寄せられているが、申請の実績まだありません。

何川 今後、積極的にモデルケースをつくるなどして、実例を興味ある地域・団体に示しながら浸透させていくべきだと思うが。

市長 昨年の地域支えあいフォーラムの講師の話が心に残り、有償ボランティアの必要性を感じました。上天草市の中で初めて制度を設けられた前平地区の皆さん方は、本当に称賛に値することだと思います。制度の導入に当たっては、やろうと思ってもやり方がわからないというケースも多くあります。人材が市内にいないのであれば、地域お

こし協力隊等を活用して、準備を進めることも考えています。良い形で市内全域に有償ボランティア制度が広がるよう、努力してまいります。

市立斎場改修工事について

何川 完全に利用できない期間、休業期間は。

市民生活部長 年末から1月下旬の工期を見込んでいますが、材料の納期等、変動が予想されます。

何川 葬祭業者の意見では、冬場寒い時期は比較的件数が多くなり、本来であれば、避けてほしい時期であったという声がある。直接遺族と接する葬祭業者の意見は十分尊重して休業による不便を最小限にするよう丁寧に協議し理解を求めていくべきである。



Q 市の財政状況の認識は

A 財政健全化は保たれているが自主財源が乏しい



島田 光久 議員



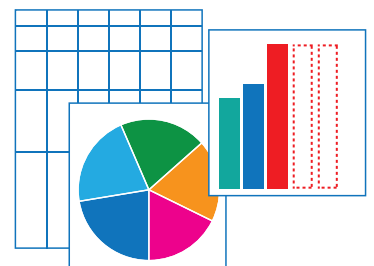
島田 平成30年度決算における市の財政状況をどう認識されているか。財政状況は、信号に例えると青、黄、赤、点滅があるがどの辺なのか。

総務企画部長 平成30年度の主な財政指標の財政健全化は保たれているものの、依然として自主財源に乏しく厳しい財政状況と分析しております。財政健全化の判断比率の4指標からすると、基本的には青だというふうに考えています。

島田 財政状況の構造を見ると、財政力指数は0.25で、ある程度健全に近いところかなという感じである。上天草市は合併から16年目に入った。これまで約8800人の人口が減少しているが、財政規模は同規模で現在推移している。人口減少と財政状況はどのように考えたらいのか。また、どう分析しているか。

総務企画部長 人口減少との絡みということですが、合併当初から平成31年3月31日現在の住基人口では、議員が言われたように、人口が減少し

ているところでは、合併当初の平成16年度の歳入決算は193億円、歳出決算は186億円、平成30年度は歳入決算が192億円、歳出決算が180億円となっています。人口減少と財政状況については、合併後の財政運営に大きく影響はしていないというふうに見ておりますが、今後、人口減少や少子高齢化が地域活力の減退へつながるものと考えています。



島田 人口減少、少子高齢化で地域は過疎化に向かっている。財政基準を把握しながら、定住につながる施策、市民が暮らしやすさを感じられる施策に、積極的に財政出動して取り組む必要がある。

てい



新宅 靖司 議員



上天草高校に新設されるグローバル文理コースについて



文系、理系の科目をバランスよく学ぶ学科

新宅 入学者が減少している中で、新しい学科が新設されることに至った経緯は。

総務企画部長 高等学校教育改革推進事業に指定され、現在、上天草高校と地元企業、大学等が連携し、未来の地域リーダーの育成に取り組んでおり、コース新設の要望を行い認められたと聞いています。このコースが出来ることで市の役割も増えますので、積極的な関わりを持っていきたいと考えています。

〔松島商業高校跡地利用について〕

新宅 跡地利用については、平成26年から地元教良木活性化協議会から要望書が何度も提出されているが、どうなっているのか。

総務企画部長 利活用方策について幅広く検討が行われてきていますが、具体的な利活用策のめどが立っていないのが現状です。

市長 議会から提案があったという事で、県と前に進めたいと思います。

〔高規格道路大矢野道路について〕

新宅 大矢野3会場で説明会があり、延べ200人が参加され、開通することで地域経済への影響が心配である等の意見がありました。8月の商工会ジャーナルでも同様の意見が記載されていたが、どのような対応をしていくのか。

市長 エリア外からの価値を高めていく努力や、宮津地区の開発など新しい消費力を上げていく事が重要であると考えています。



公共施設への視覚障害者誘導用ブロックの設置普及を早急に



社会的ニーズと捉え、できる限り改善します

津留 公的施設における視覚障害者誘導用ブロックの設置状況は。

総務企画部長 不特定多数の方が利用する施設140カ所のうち、設置してある施設は7施設で、設置率は5%となっています。

津留 設置率が低すぎると思う。せめて、市民の利用頻度が高い市役所や観光客が多く訪れる施設に関しては、早急に対応すべきだと考えるが。

総務企画部長 誘導用ブロックの設置状況については、市として課題があると捉えています。近年のバリアフリーやユニバーサルデザインについては、社会的関心が非常に高くなってきたので、社会的なニーズとして捉え、できる限り改善していく必要があると認識しています。

津留 熊本県のユニバーサルデザインの指針に沿い、市民また本市を訪れる人たちが安心して移動でき、誰もが楽しく便利に過ごせるようなまちづくりをお願いしたい。



〔本市のさらなる振興をめざして〕

津留 地域振興の要は雇用の創出と確保にあると考えるが、本市の人口減少に歯止めをかけ、地域を活性化させるかぎは何だと捉えているか。

市長 定住人口を増やすには、仕事を確保することが重要だと思っています。また、併せて観光振興等を図ることで流入人口および関係人口を増やす取り組みが重要であると思っています。

津留 特に観光産業は、本市にとつて大変重要な地場産業であり、裾野の広い雇用を創出し、地域の活性化に大きく貢献している。観光産業の振興こそが極めて重要であるとの認識に立って、市としても最大限の取り組みをお願いしたい。

基盤整備に関する要望書を国会議員に提出

10月4日、5日の2日間、本市議員団10名は、東京都の国会議事堂や議員会館を訪問し、本市の課題である基盤整備に関する支援を求めため、県選出の国会議員に対し要望活動を行いました。

要望したのは「国土強靱化地域計画に掲げる事業に対するより重点的な予算配分と優先採択について」、「道路整備に要する財源の確保について」、「社会資本整備総合交付金における通学路交通安全プログラム対策事業及び自転車活用推進計画に基づく整備事業の重点枠の継続について」、「八代天草シーラインの建設促進について」の4項目。金子恭之衆議院議員、松村祥史参議院議員、馬場成志参議院議員に対し、要望書を提出しました。

要望書の趣旨を説明後、意見交換の中で、防災・減災対策債の活用については、計画策定段階から熊本県と連携をとり作成すること、事業採択に当たっては、明確な根拠を提示し、その事業の必要性を数値として示すことなどの助言がありました。



▲金子衆議院議員に要望書を提出



▲松村（左）、馬場参議院議員と面会した議員団

議会のあれこれ、 解説します

○請願

請願は、憲法に保障された「請願権」の趣旨に従い、市議会議員を通じて意見や要望を文書で直接提出できる制度です。日本国籍を持つ方および日本国内に在住の外国人の方であれば誰でも提出することができます。

議会に提出された請願については、その趣旨を十分に審議（審査）して、採択・不採択を決めます。

請願には必ず1人以上の議員の紹介が必要です。請願はいつでも受付を行っていますが、各定例会の本会議初日の10日ほど前までに提出された請願の審議は、その会期内に行います（締切日は議会事務局のホームページをご確認ください）。それ以降の分は次の定例会で審議することになります。

○陳情

請願と違い、紹介議員の必要がなく、誰でも市議会に対し、意見や要望を提出することができます。

手続きは請願と同様です。なお、原則として自治体固有の事務や住民に直結する場合のみ、委員会に付託し審議を行い、それ以外は、議長預かりや議員配布等にて対応します。

さらなる議会改革とタブレット端末の活用を 議会運営委員会視察研修



▲▶大牟田市議会の議場（上）とタブレット端末の活用を学んだ嘉麻市議会（下）



議会運営委員会では、10月9日、10日の2日間、議会運営について福岡県大牟田市議会を、タブレット端末の活用について同嘉麻市議会を訪問し、研修を行いました。

大牟田市議会では、議会改革の取り組みについて視察。議会報告会で出された市民の意見への対応や市民アンケートの分析などについて学びました。

嘉麻市議会へは、本市が4月に運用を開始したタブレット端末の先進地として訪問。同市では執行部もタブレット端末を導入しており、市全体でのペーパーレス化が進んでいること、また、スケジュール管理についてもタブレット端末で共有しており、効果的な運用方法について学びました。

議会の主な動き

7月

- 18日 熊本県城南七市市議会議長会定期総会（水俣市）
- 19日 全国自治体病院協議会熊本県支部定時総会並びに熊本県自治体病院協議会定時総会

8月

- 3日 八代・天草架橋建設促進総決起大会（八代市）
- 9日 天草郡市原爆死没者追悼式（天草市）
- 18日 第6回熊本県女性消防操法大会（八代市）
- 21日 天草地域国県道路整備促進期成会総会
- 23日 県民体育大会選手結団式

9月

- 20日 秋の全国交通安全運動上天草出発式
- 29日 上天草市・熊日金婚夫婦表彰式
- 30日 国道266号「望薩峠」供用開始報告会

10月

- 3～4日 国会要望活動（東京都）
- 8日 前島観光交流活性化施設落成式
- 12日 水俣市市制施行70周年記念式典（水俣市）
- 15日 熊本県市議会議長会正副議長会（宇城市）
- 19日 水俣病犠牲者慰霊式（水俣市）

議会だより「えがお」へのご意見・ご感想を募集します

広報委員会では、議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。

皆さまのご意見等を参考に、市議会をより身近に感じていただけるよう、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願ひします。

■応募方法 ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。

■記入事項 ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④ご意見・ご感想

■宛先 〒869-3692 上天草市大矢野町上1514
上天草市議会事務局

FAX：0964-56-4936 E-mail：gikai@city.kamiamakusa.lg.jp

■お問い合わせ先 上天草市議会事務局 TEL：0964-26-5536





わらべ 童の守り神

樹齢推定300年。幹囲3.5m。

旧二間戸小学校の跡地に立ち、校庭の庭木として児童の成長と地区住民を見守ってきました。この小学校の敷地は、旧二間戸庄屋（田中家）の跡地で、イチヨウの木はその庄屋の庭先に植えられていたものです。

樹高は40mだったのですが、平成3年の台風で現在の高さになりました。

市の指定天然記念物に指定されています。

笑顔が やうり

今泉保育園

松島町



10月5日（土）、今泉保育園で運動会が開催されました。園児たちは、一所懸命走り、また、踊りや和太鼓など、練習の成果を発揮し、楽しい運動会となりました。

次の定例会は

11月28日開会です。

ぜひ傍聴にお越しください

詳しくは議会事務局へ 0964-26-5536

編集後記

令和元年も早いもので6カ月が過ぎ、今年も残り1カ月余りとなりました。

今日の世の中の情勢も、日韓、米国、イランなど、難問が山積している状況の中で、地方の観光にも多大な影響をもたらしております。また、地球の温暖化により、今年の夏は近年にない暑さとなり、皆さんの中にも体調を崩された方が多かったのではないかと心配しております。

関東地方、東北地方でも台風15号、19号が甚大な被害をもたらしました。被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。日頃から私たち一人ひとりも災害に十分な備えをしておきたいものであり、将来の子どもたちが、平和で災害のない人生でありますようお願いいたします。

「えがお」をこれからもご愛読賜りますようお願いいたします。

(何川 誠)

上天草市議会 広報編集委員会

委員長	津留 和子
副委員長	何川 誠
委員	北垣 靖司
	新宅 光久
	島田 潮
	桑原 千知